

【IV. 指標以外の観点からの評価】

取組 No.	指標以外の観点からの評価
①	・まちづくり推進事業をうつくし推進隊7団体に委託し、地域の清掃活動や花の植栽、登山道の整備等を通じて、広く県民へ「おおいたうつくし作戦」の浸透を図ることができた。
②	・幼児向け環境劇は、幼稚園等からの要望も多く、38公演で3,592人を対象に実施しており、環境教育指導者からは、幼少期からの環境保全意識の醸成に効果的であると評価を受けている。 ・環境教育アドバイザーを187回(受講者数:9,363人)派遣し、地域や学校、職場などにおける環境教育の機会を提供することができた。
③	・うつくし感謝祭やSNSを活用した情報発信により、おおいたうつくし作戦のけん引役であるうつくし推進隊は26団体増加し、256団体となった。 ・福岡・大分デスティネーションキャンペーンにあわせて拡充したなかまづくり推進事業を38団体が活用し、地域住民とともに実施する清掃活動などを支援することで、活動基盤を強化することができた。

【V. 施策を構成する主要事業】

取組 No.	事業名(5年度事業)	事務事業評価	
		成果指標の達成率(%)	掲載頁
①	クリーンロード支援事業	90.3	124
①②③	おおいたうつくし作戦推進事業	90.9	86
②	未来の環境を守る人づくり事業	129.6	86

【VI. 施策に対する意見・提言】

<p>○おおいたうつくし作戦県民会議(R5.8、R6.1)</p> <p>・ごみ拾いなどの共同作業は、地域の活性化につながり、住民自治にとてもよい手段の一つである。</p> <p>・子どもたちの清掃活動が大人、企業に広がった事例もあり、子どもへの環境教育も大切である。</p>	
--	--

【VII. 総合評価と今後の施策展開について】

総合評価	施策展開の具体的内容
A	<p>・幼児向け環境劇や環境教育アドバイザー派遣、うつくし感謝祭、積極的な情報発信等を通じて、県民の環境保全意識の醸成は着実に進展しているほか、県下各地で環境に関する県民運動をけん引するうつくし推進隊の育成も順調に推移している。</p> <p>・今後は、おおいたうつくし作戦県民会議の意見等も参考にしながら必要な施策の検討を進め、「おおいたうつくし作戦」の成果を継承した新たな県民運動「グリーンアップおおいた」の推進を図る。</p>